

# 25

## 岡崎H邸

岡崎上和田地区の住宅計画(2004年施行)

### Mr.H's Residence in Okazaki city

Residential Plan in Kamiwada area of Okazaki city,  
constructed in 2004

デザイン学科・非常勤講師  
Department of Design・Lecturer

野田 理吉 Rikichi NODA

## 概要

この家はJR岡崎駅付近の上和田地区内にある3人家族のための住宅です。上和田地区はかつての古い農家集落の面影を今も残しています。入り組んだ細い路地に面して昭和中頃に建てられた住宅が密集しているこの地区で、近隣周辺の風景に違和感なくとけ込むような形や素材に配慮した住宅の計画です。

この住宅の最大の特徴は外壁や内壁すべてが土で覆われているところです。古来、土蔵からもわかるように土壁は室内空間の温湿環境を一定に保つ効果に優れ、夏の暑さや厳しい冬の寒さに対し、快適な生活環境を提供する非常に効果的な建築材料です。

熱の伝導率が低いため高い断熱性能があり、吸湿、脱臭性能も優れ、調湿機能も併せ持っている優れた素材で、高温多湿の日本の環境に適した非常に優れた建築素材と言えます。古来から使用されてきた理由はここにあります。

また、工法が湿式のため乾燥等に時間がかかり、長い工事期間も必要となりますが、昨今の乾式工法の住宅には見られない重厚な外観の表情を醸し出す貴重な建材として見直す必要があります。さらに素材の持つ自然な色彩もまさにアースカラーで、地域の自然な風景づくりに欠かせない建材と言えます。



南表庭より建物を望む

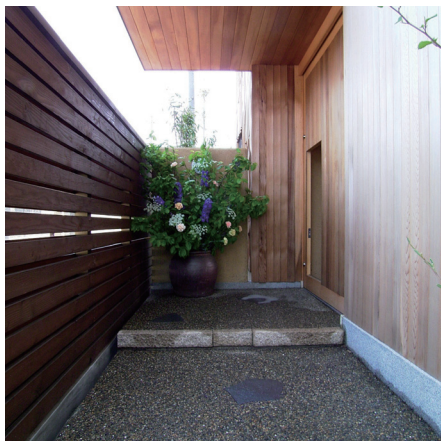


西側より建物を望む





外壁土壁



玄関アプローチ付近



食堂居間吹抜け



食堂居間



中庭



南表庭待ち合い



南表庭パーティ風景